

あなたのためのよきおとずれ

Vol.464
November
December
2022

イエスの招き

The Invitation of Jesus

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。
わたしがあなたがたを休ませてあげます。」 イエス・キリスト



■ 聖書メッセージ

牧師 小川 宗五郎

「救いの道」

「この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われた
のです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物
です。行いによるものではありません。だれも誇るものない
ためです。」 エペソ人への手紙 2章8節～9節



多くの人は、自分が死から救われるためには、それ
なりの善行や努力が必要であると思っておられるよう
です。教会に来られている人たちの中にも「まだ聖書
を読んでいませんので」とか「まだ教会に来始めたば
かりですから」と言われ、まだ自分は救われることは
出来ないと考える人がおられます。自分はまだ救われ
ることは出来ないとか、救われるに相応しくないと思

われる人が多いのです。しかし、聖書はこう言っています。

「この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。行いによるものではありません。」

人はどのようにして救われるのでしょうか。

恵みによる

それはまず、第一に「恵みによる」と聖書は教えています。

恵みとは、相応しくない者に対する神の愛を意味します。具体的には、神が御子イエス・キリストの十字架の死によって私たちの罪の問題を解決してくださったことを意味します。聖書はこう言っています。

「私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。」 イザヤ書53章6節

私たちは、神に創造され生かされていながら、神から離れ、神に背いて歩んでいました。しかし、罪のない神の御子が、そのような私たちの身代わりとなって死に、罪の代価を支払って下さいました。キリストは十字架で「完了した」と言って息を引き取られました。それは支払いが完了したということであり、私たちの罪の代価は、キリストの十字架の死によって、支払済みになっているということです。私たちの罪はあがなわれているのです。ですから、救いはまず「恵みによる」のです。

信仰による

また救いは「信仰による」と聖書は教えています。信仰とは、キリストのあがないに信頼することです。すなわち、キリストが自分の罪を十字架であがなってくださったという事実を認めて、キリストを自分の救い主として信じることです。聖書はこう言っています。

「その名(キリスト)を信じた人々には、神の子どもとなる特権をお与えになった。」

ヨハネの福音書1章12節

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」ヨハネの福音書3章16節

キリストを自分の救い主として信じる者は救われる、ということは、聖書の一貫した約束ですが、その救いの約束に信頼することが信仰であり、その信仰によって救われるのです。

行ないによらない

ではなぜ、救いの道は「行ない」ではなく、キリストのあがないという「恵み」と、その恵みに信頼する「信仰」によるのでしょうか。それは、救いを求める人が、だれでも、いつでも救われるためです。もし人が救われるために、何かの行ないが必要であれば、病の床でほとんど何もできない状態の人や、危篤の状態の人は救いにあずかることは出来ないのではないのでしょうか。

また、救われるために行ないが必要であれば、どこまでよい行ないをすれば良いのでしょうか。聖書はこう言っています。

「神は、すべての人が救われて、真理を知るようになることを望んでおられます。」

テモテへの手紙第一 2章4節

しかし、もし救われるために、人間の側から、行ないが必要であれば、行ないができない人は救われることは出来ませんし、どこまで行ないをすれば救われるかということが問題になるのではないのでしょうか。また、聖書は救いの道が**「行いによるものではありません。だれも誇ることのないためです。」**とも言っています。

ある人が**「救いは神からの贈り物です。行ないによって与えられるものではありません。もし、救いが行ないによって与えられるのであれば、天国は自慢話で一杯になります。」**と言いました。その通りで、救いの道は行ないではないのです。

私は教会で、キリストの十字架が私の罪のためであったこと、従って、救いは、神からの無償の贈り物として私に提供されているので、キリストを信じるだけで救われる、というメッセージをはじめて聞いた時、感動したのを覚えています。それまでは、仏前で唱えられるお経や神前で唱えられる祝詞の意味が全く分からなかつただけでなく、人は救われるためには、よい行ないとか、よい人間になることが必要であると思っていたからです。しかし、救いの本当の道は、そうではなかつたのです。聖書はこう言っています。

「人は律法の行いとは関わりなく、信仰によって義と認められると、私たちは考えているからです。」

ローマ人への手紙3章28節

ですから、キリストを自分の救い主として信じるなら、その信仰によって救われるのです。子どもでも自分の罪のためにキリストが死んでくださったことを信じるなら救われます。死の床で起き上がることの出来ない人でも、信じるなら救われます。救いの道は、神の側からの恵みと、それを受け入れる人間側からの信仰によるのです。行いによらないのです。キリストを信じて頂きたいと思います。

11月20日[日]

秋の特別礼拝

Welcome Church Day 9:00am/11:00am

12月24日[土]

クリスマスイブヴァイオリンコンサート 5:00pm

12月25日[日]

クリスマス礼拝 9:00am/11:00am

私たちの教会では、皆様のお越しをお待ちしております。 どうぞお気軽にお越しください。



■定例集会 [※私たちの教会は、聖書を正しく学ぶキリスト教会です。]

【日曜日】 ●早朝礼拝 AM8:30～ ●日曜学校 AM10:00～ ●礼拝 AM10:50～
 【水曜日】 ●水曜集会 PM7:00～ ※キッズチャーチは日曜日AM10:50～の礼拝時に行われています。
 ●どの集会も無料です。聖書・聖歌は備え付けてあります。●英語・韓国語・手話の同時通訳があります。
 ※現在、感染対策(換気・座席間隔)をして、午前中二回の礼拝と日曜学校が行われています。
 ※礼拝堂やトイレなど教会施設全館に抗ウイルス抗菌コーティングを施工しています。
 どうぞ安心してお気軽にお越しください。

■送迎車のご案内 ●下記の各のりばから送迎車が運行いたします。どうぞご利用下さい。

千里中央 ●AM8:10
●AM9:15

北千里 ●AM8:10
●AM9:35

●帰りは、礼拝後各駅へ出発します。



千里ニュータウンバプテスト教会

〒562-0033 箕面市今宮 3-11-32 FAX.072.726.0276
 E-mail/office@senrinewtown.com

www.senrinewtown.com
TEL.072.726.0726(代)